

氏名	みちした かずお 道下 和生	職名	講師
取得学位	学士（保健衛生学 言語聴覚障害学専攻）、修士（学術）		
学歴	<ul style="list-style-type: none"> ・福井医療技術専門学校（現 福井医療大学）リハビリテーション学部言語聴覚学科卒業 ・独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構を利用して学位（保健衛生学士 言語聴覚障害学専攻）取得 ・放送大学大学院 修士（学術）取得 		
所属学会	<p>日本言語聴覚士協会、岐阜県言語聴覚士会、岐阜県嚥下障害研究会、 日本高次脳機能障害学会、日本摂食嚥下リハビリテーション学会、 日本ディィサークルア臨床研究会</p>		

教育活動	
(主な担当科目)	
2021年：音声学、高次脳機能障害学Ⅰ、高次脳機能障害学Ⅱ、構音障害Ⅱ、構音障害Ⅲ、音声障害、 リハビリテーション医学・臨床神経学、言語聴覚障害診断学、専門演習ⅠA、専門演習ⅠB、 専門演習ⅡA、専門演習ⅡB、臨床実習、卒業研究	
2020年：解剖学、音声学、失語症学Ⅰ、失語症学Ⅳ、高次脳機能障害学Ⅰ、 構音障害Ⅱ、構音障害Ⅲ、音声障害、嚥下障害学Ⅲ、リハビリテーション医学・臨床神経学、 専門演習ⅠA、専門演習ⅠB、専門演習ⅡA、専門演習ⅡB、臨床実習	
2019年：失語症学Ⅰ、失語症学Ⅱ、失語症学Ⅲ、構音障害Ⅱ、構音障害Ⅳ、音声障害、 嚥下障害学Ⅰ、嚥下障害学Ⅲ、音声学、リハビリテーション医学・臨床神経学、 言語聴覚障害診断学、専門演習ⅠA、専門演習ⅠB、専門演習ⅡA、専門演習ⅡB、臨床実習	
2018年：失語症学Ⅰ、失語症学Ⅱ、失語症学Ⅲ、構音障害Ⅱ、構音障害Ⅳ、音声障害、 嚥下障害学Ⅰ、嚥下障害学Ⅱ、嚥下障害学Ⅲ、言語聴覚障害学総論、音声学、 リハビリテーション医学、専門演習ⅠA、専門演習ⅠB、専門演習ⅡA、専門演習ⅡB、臨床実習	
2017年：リハビリテーション概論、失語症学Ⅰ、失語症学Ⅱ、構音障害Ⅱ、構音障害Ⅳ、音声障害、 嚥下障害学Ⅰ、嚥下障害学Ⅱ、嚥下障害学Ⅲ、言語聴覚障害学総論、音声学、専門演習、 臨床実習	
2016年：音声障害（非常勤講師）	
(その他)	
・教育活動：平成医療短期大学 リハビリテーション学科 作業療法専攻 非常勤講師（～2017年）	
・研究活動：医療法人 社団 誠広会 岐阜中央病院 リハビリテーション学科 非常勤勤務（2017年）	

研究活動	
(論文等)	
<ul style="list-style-type: none"> ・口唇閉鎖力・舌圧と口腔湿潤との関連性、放送大学大学院文化科学研究科 修士論文、2020/03、道下和生。 ・Gerstmann症候群の日常生活活動への影響、東海学院大学紀要 第14号、2020/12、道下和生。 	
(研究発表等)	
・岐阜県における失語症者向け意思疎通支援者養成研修の取り組みと課題、第20回日本言語聴覚学会、	

2019/06, 立木一美, 佐野和幸, 道下和生, 森和歌子.

- ・ゲルストマン症候群 1 症例に対する ST・OT 共同アプローチ, 第 33 回岐阜県病院協会医学会, 2017/10, 本村まどか, 道下和生, 小森愛子, 嶋田麻里絵, 桐山聖子, 段香菜子, 長崎未沙, 河路久美子.
- ・特異的な送り込み障害と正常嚥下との比較・分析, 第 32 回岐阜県病院協会医学会, 2016/10, 長崎未沙, 道下和生, 嶋田麻里絵, 中嶋由依, 桐山聖子, 野々田真紀, 段香菜子, 本村まどか, 河路久美子.

社 会 活 動

- ・2020 年 4 月～ 岐阜県委託事業 失語症者向け意思疎通支援者養成事業 派遣事務局担当
- ・2019 年 12 月 東海学院大学・東海学院大学短期大学部 公開講座「誤嚥性肺炎の予防～中級編～」
- ・2019 年 7 月～2020 年 2 月 岐阜県委託事業 失語症者向け意思疎通支援者養成事業 講師
- ・2019 年 6 月 各務原市ライフカレッジ那加 講師
- ・2018 年 7 月～2019 年 2 月 県委託事業 失語症者向け意思疎通支援者養成事業 講師
- ・2018 年 11 月 東海学院大学・東海学院大学短期大学部 公開講座「誤嚥性肺炎の予防～初級編～」



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。
TOKAI GAKUIN COLLEGE